漂客談奇

862
1

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』 請求記号 862-1

ガラス使用

862
1
28
L 66

漂客談奇

完

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

862-1
(66)

# 漂客談奇

## 第一談

帝國圖書館

往年異域に漂流せし度帰朝仕り土佐吾川郡宇佐浦漁人傳兵衛同国幡多郡中ノ瀬萬次郎両人長崎ノ御奉行所に於て告陳書取差出候写

一 乗之人ども名前之事

帝國圖書館

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

第二説

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

化物むつかしきを用ゐ軍記など何ぞ
そのごとき純然たる漢文にて
一 西京二月四日二十日例とおして
京中とどこおりもなく百官参賀
群臣ことごとく列りて天皇の安きを賀
するにきたる英吉利の属国
統之大将軍の人一同列りて
祝詞をのべ皇后陛下の安きを賀
奉りまつりしかば
天皇陛下のおぼしめしにて
勲章の法を定めたまひ
勲章を授けたまふ人の事を記したる
書物をつくりたまふことなれば
さきに西洋の書を翻訳せしめ
たまふなり

一 罪つくりたる囚の両一家をして
住まする事を始さる罪の軽きは
しばらく獄に繋がれ罪の重きは
人を殺し放火し強盗し姦淫し
生埋又は火あぶりの刑に処せらる
刑の種類は
絞殺
斬殺
磔殺
火あぶり
生埋
の五種にて
絞殺と斬殺とは一向ありふれたる
ものなり

一 罪人を囚獄より出すときは
一人ずつ馬に乗せ
一人ずつ馬に乗せ

## 第三段

鳥王府北米利幹風土器并寒地狩猟

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

一　甚だの下駄れ杖の用ゐ
ざるこの国柱くおこゝろ
ゝとゝ雨と降ればあさあとゝし

一　油一荷ゆゑこゝ名物のくこゝろ

一　船好海ゆゑ船ゆゑし流ゝ印形国郡姓
等のくまゝ唱ゝと答ゝ
ゝやゝゝ那バイヨウゝゝ
ゝのおゝゝ信ゝ唱ゝゝ
ゝ流ゝ借ゝ「朝雲こゝゝ
なゝゝ沈ゝゝゝし

一　船船ゝて形罷已ゝ知ゝ儀ゝ印ゝ異ゝゝ船ゝ

まゝゝし大船の渾中ゝゝ
のゝゝゝゝゝゝゝゝ波
陸のゝゝゝゝゝゝ
ゝ柏ゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝ
ゝ

一

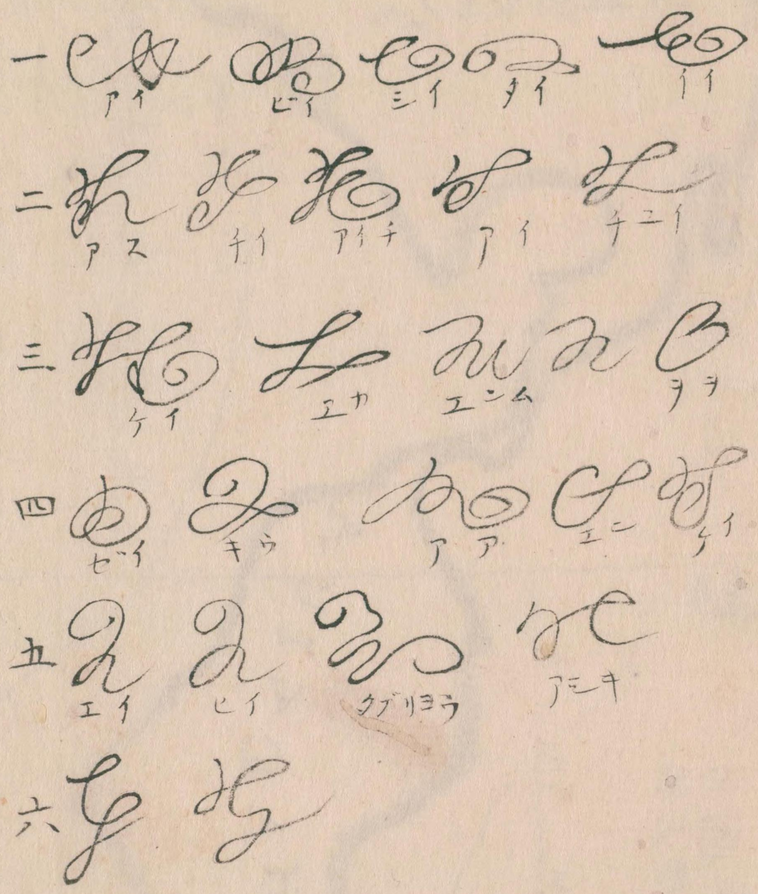
七年前北米利駕ホーストンと云ふ
入津すること凡そ一百隻ばかり
ちなみに申ておくは此ころ
亜米利加の
ことを
なるべく
ちなみに
大南海中の礁石の暗礁(かくれ)
あのあたりもまもなく
なしくずしに
一
おおよそ海のそこにある
なんでもござれ
西洋海軍
一
米利駕まで天へつづく地かぎりなく月ごとに星ホツイ

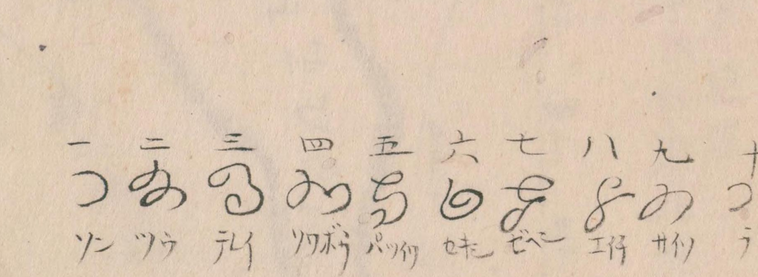
一

春となれば夏となり秋となり冬となりて
南にヤラス乾(いぬい)のかた坤(ひつじさる)にヤウヘーヌ艮(うしとら)のかた
人ヒイカル男メアン女(おんな)ウーメン親(したしき)エラン
耳イヤ目アイ鼻ノヲス口ロヲス手
ピカの陰アンヒ晝デイ夜ナイ米ライス
川リバ海シイ井ハヤロ唐チヤイン天竺インテヤ
利幹をメリケンとも
烏王府まで天うこ地レップ日ラアス月マイチ星ホツイ
月まで里海タイ水ワイ人カナカ男カナカデ女ワヒネ
酒イスランニ鯛菓子パカ旗ハタ寒ホカハイそれ

の[illegible]と[illegible]一日[illegible]
[illegible]
改[illegible]し[illegible]の一[illegible]
[illegible]

嘉永五年壬子初冬　土佐　吉田文次二譽識



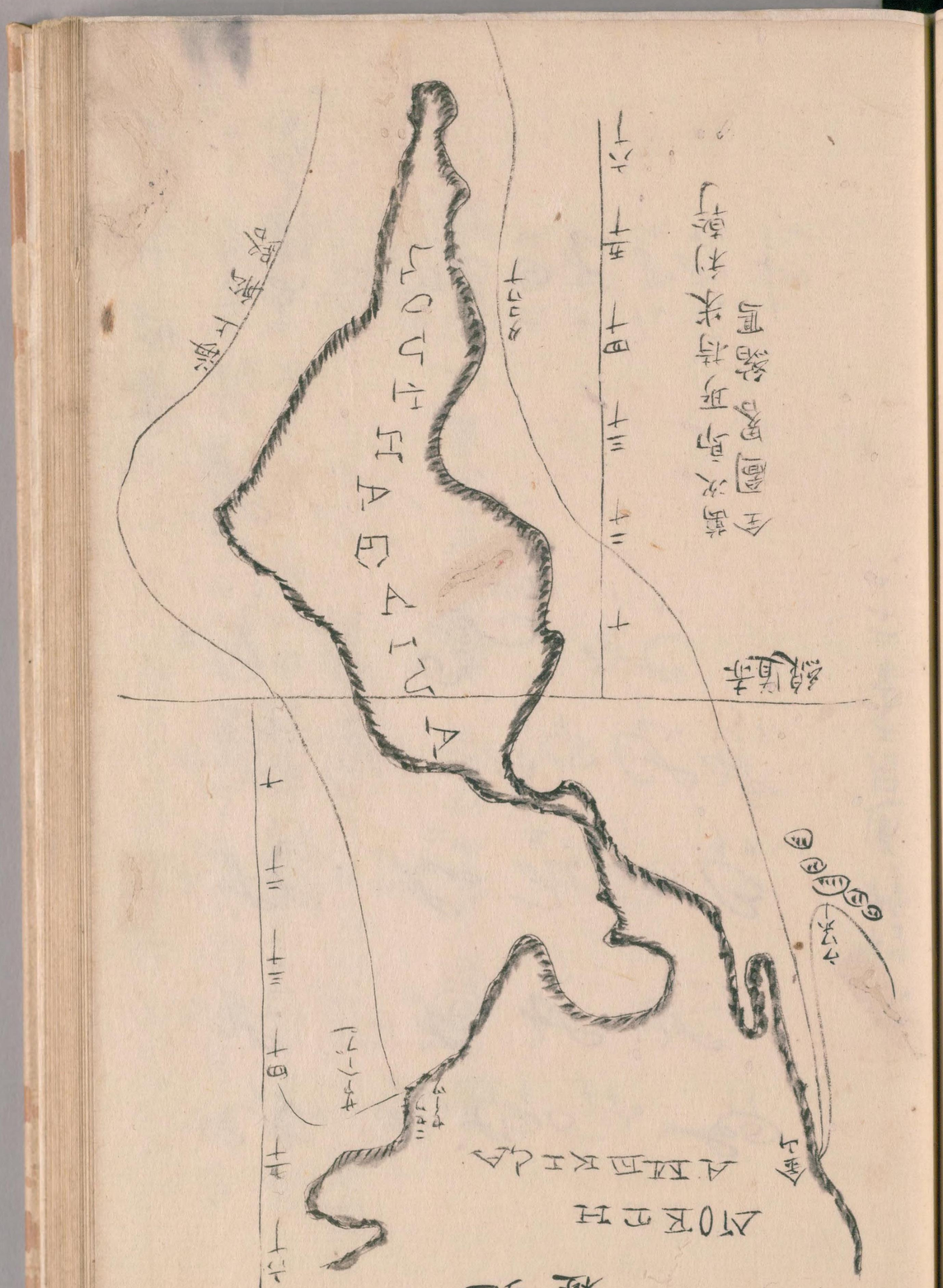




芥利幹通用文字二十六、

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1
ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用


海ヲ隔ツ
ムラサキ
ムラサキ
ムラサキ

国立国会図書館　　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用

862
1

国立国会図書館　タイトル『漂客談奇』 請求記号 862-1

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『漂客談奇』　請求記号 862-1

ガラス使用